

粗大ごみ処理施設をリニューアルします ごみのダイエットにご協力を！

廃棄物対策課施設係 ☎(64)3304



環境クリーンセンターの粗大ごみ処理施設は稼働から28年が経過しました。経年劣化が進んだため、令和4年10月から「**基幹的設備改良工事**」を実施する予定です。

ごみ処理（※）や改修工事には多額の費用がかかります。少しでも費用を減らすため、一層のごみの減量をお願いします。

【基幹的設備改良工事ってなに？】

施設において、現状で使える設備は残しながら、重要な機械を交換したり、大規模な修理を行うこと。



- 工事期間 令和5年6月完了予定
- 工事費用 約20億円
- ごみ処理の外部委託 費用 約1億円

（※）「燃やさない」ごみ等の処理にかかる費用は、1カ月で1.5億円、年間約18億円となります。市民1人に換算すると年間18,000円になります。もし、1人が1カ月に1kgの「燃やさない」ごみ等を減らした場合、月約300万円、年間で約3,600万円の処理費が削減できます。

ごみの削減・分別にご協力ください！

今年10月（予定）から、「基幹的設備改良工事」を開始するにあたって、粗大ごみ処理施設での「燃やさないごみ」「飲料用ビン・缶」の**処理ができなくなります**。※ごみステーションの収集は通常どおり行います。

通常	①10人程度で施設内のコンベアを使い、本来入ってはならないものを取り除く。 ②その後クリーンセンター内で処理する。
工事期間中	①屋外で選別や入ってはならないものを取り除く作業を行う。 ②その後、一時保管する。 ③他施設へ処理を外部委託する。

分別ができていないと、選別や取り除く作業が困難になる上、他施設での処理自体ができなくなる場合もあります。

●お願い
工事期間中は、環境クリーンセンターへのごみの持ち込みは極力控えてください。また、まだ使用できるものは捨てないなど「3R」を心掛け、ごみの削減に協力をお願いします。持ち込みの際は分別のルールを厳守してください。
※安全性確保のため、工事の状況により家庭からのごみの受け入れを休止する場合があります。事前に市ホームページ等をご確認ください。

改良工事に伴うごみステーションの分別収集の変更点について

- 「危険ごみ」の収集日を新たに設けます（月1回）。
- 「飲料用ビン・缶」の収集日を一部変更します。

※詳しくは、8月号でお知らせします。